

# 19 漢文2 内容を理解する

組	
番号	
氏名	

1

次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

〔平成十五年 宮城県公立高校入試問題〕

宋人そうびんとに、其その苗なほの長ながぜざるをうれひて、<sup>①</sup>之これをぬく者もの有り。芒芒然ぼうぼうぜんとして  
 歸かへり、其そのの人ひとに謂いひて曰いはく、今日けふは病つかれたり。苗なほを助たすけて長ながぜしむと。  
<sup>②</sup>其そのの子こ趨はしりて往ゆきて之これを視みれば、苗なほは則すなはち槁かれたり。

(「孟子」による)

※うれひて…心配して。

之これをぬく…苗のしんを引きのばす

芒芒然ぼうぼうぜんとして…疲れきって

① 右の文章中から、「<sup>①</sup>之これをぬく者」の発言にあたる箇所を抜き出し、  
 はじめと終わりを、それぞれ三字で書きなさい。(句読点を含む。)

② 右の文章中に「<sup>②</sup>其そのの子こ趨はしりて往ゆきて」とありますが、このときの  
 「其の子」の気持ちを表す言葉として最も適切なものを、次のア～エ  
 から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 歓喜

イ 不安

ウ 興味

エ 落胆

③ 右の文章から、「助長」という言葉が生まれました。「助長」の意味  
 として、本文の内容に最も近いものを次のア～エから一つ選び、記号  
 で答えなさい。

- ア ある物事の勢いを回復しようと、手助けをしておくこと。
- イ ある物事の発達を促すために、家族の者が手助けをすること。
- ウ ある物事の成長を速めようとして、力を添えだめにする事。
- エ ある物事の達成をめざして、若者が年長者に助言をすること。